

遺跡No	遺構種別	遺構N	時期	説明	グリッド	形態	主軸	長さ	幅	深さ	付属施設	出土遺物
60-006	竪穴建物跡	0001	古墳時代	遺構の重複関係はない。覆土は3層で褐色土を基調とする。遺構南西部の壁際などで焼土や炭化物がまとまって出土。床面は3層下面のカマド周辺で僅かに硬化面が感じられた。ピット、壁溝は検出されなかった。	—	方形	N－52° －E	6.48	6.40	0.30	カマド	土師器坏・埴・高坏・埴・壺・甑・甕、砥石、磨石
60-006	竪穴建物跡	0002	古墳時代	遺構の重複関係はない。覆土は3層で褐色土を基調とする。遺構東側中央隅で焼土をまとまって検出した。床面は明確な硬化面が認められなかった。ピット、壁溝は検出されなかった。	—	方形	N－45° －W	6.10	6.09	0.20	カマド	土師器坏・埴・高坏・無頸壺・埴・小型甕・甕、石製模造品、石製紡錘車、砥石
60-006	竪穴建物跡	0003	古墳時代	SD2と重複する。遺構の切り合い関係からSD2より古い。覆土は3層で褐色土を基調とする。カマド左袖周辺で焼土をまとって検出した。床面は3層下面のカマド周辺から遺構中央部で硬化面が感じられた。噴砂によって土層堆積及び遺構底面の一部が切られている。ピット、壁溝は検出されなかった。	—	方形	S－73° －E	4.70	4.99	0.20	カマド	土師器坏・埴・高坏・甑・甕
60-006	竪穴建物跡	0004	古墳時代	遺構の重複関係はない。覆土は2層で褐色土を基調とする。床面は硬化面として明確に認められなかった。ピット、壁溝は検出されなかった。	—	方形	S－68° －W	3.17	3.72	0.12	カマド	土師器埴・甕、編物石
60-006	竪穴建物跡	0005	古墳時代	B区北隅にあり、調査区外に延びている。SI6と重複する。遺構の切り合い関係は明確でないが、遺物の出土状況と内容からSI6より古いと考えられる。覆土は1層で暗褐色土を基調とする。床面は硬化面として明確に認められなかった。噴砂によって土層堆積及び遺構底面の一部が切られている。ピットは1基検出し、平面形態は円形で規模は長軸0.30m、短軸0.28m、深さ0.15mである。壁溝は検出されなかった。	—	方形	N－14° －E	4.80	7.93	0.44	カマド	土師器坏・埴・埴・高坏・鉢・甑・小型甕・甕、土製支脚、土製紡錘車、砥石、編物石、穿孔貝巢穴痕跡軟質泥岩
60-006	竪穴建物跡	0006	古墳時代	B区北東隅にあり、調査区外に延びている。SI5と重複する。遺構の切り合い関係は明確でないが、遺物の出土状況と内容からSI5より新しいと考えられる。覆土は3層で褐色土を基調とする。床面は硬化面として明確に認められなかった。ピット、壁溝は検出されなかった。	—	方形	N－33° －E	4.14	5.80	0.22	カマド	土師器坏・鉢・甑・甕、石製紡錘車、石製模造品、編物石
60-006	竪穴建物跡	0007	古墳時代	B区東隅にあり、調査区外に延びている。SI8と重複する。遺構の切り合い関係から、SI8より新しい。覆土は2層で暗褐色土を基調とする。床面は硬化面として明確に認められなかった。ピットは検出されなかった。壁溝は西壁から北壁で確認した。規模は幅0.27～0.46m、深さ0.19mである。	—	方形	N－8° －W	3.78	1.78	0.35	カマド	土師器坏・埴・高坏・甑・小型甕・甕、磨石、敲石

60-006	竪穴建物跡	0008	古墳時代	B区東隅にあり、調査区外に延びている。SI7と重複する。 遺構の切り合い関係からSI7より古い。覆土は3層で褐色土を基調とする。床面は硬化面として明確に認められなかった。ピット、壁溝は検出されなかった。	—	方形	N－33° －E	2.64	2.15	0.32	カマド	土師器坏・小型甕・甕
60-006	溝	0001	古墳時代	遺構の重複関係はない。南西から北東に概ね等高線に並行して直線状に延びる。東西両側とも調査区外に抜けている。断面形は逆台形～皿状である。西側が深く、東側が浅くなっている。覆土は3層で褐色土層を基調とする。	—	—	—	21.36	1.18	0.53	—	土師器坏
60-006	溝	0002	古墳時代	SI3と重複する。遺構の切り合い関係からSI3より新しい。北西から南東に概ね直線状に延びる。西側はG・H-1・2グリッドから始まり、東側は調査区外に抜けている。断面形は逆台形から葉研形である。覆土は2層で褐色土層を基調とする。噴砂によって遺構底面の一部が切られている。	—	—	—	33.05	1.32	0.46	—	土師器坏・高坏・甕、須恵器蓋
60-006	土坑	0001	古墳時代	遺構の重複関係はない。底面は平坦である。覆土は2層で黒褐色土層を基調とする。噴砂によって、遺構覆土及び底面の一部が切られている。	—	隅丸長方形	N－59° －W	1.49	0.98	0.31	—	土師器坏、石製模造品